

柊江の風

<児童のめあて>

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

令和元年7月19日
第7号
仙台市立柊江小学校
宮城野区柊江15-1
☎293-4647

ホームページアドレス <http://www.sendai-c.ed.jp/~masue/>

協働型重点目標

○進んで挨拶をし、適切な言葉遣いができる児童の育成

○進んで宿題や家庭学習に取り組む児童の育成

夏に鍛える

最近夏らしくない日々が続いていますが、子供たちの表情は、明日から始まる夏休みへの期待で、とても晴れやかです。今日まで大きな事故もなく、子供たちが元気に学校生活を送ってこられたのも、保護者の方々の御協力、地域の皆様の御支援があつてのことと、深く感謝申し上げます。

土日、祝日を含め、34日間の長期にわたる夏休み。どう過ごすかが、子供の成長にとって、大きな鍵となるようです。これまでの生活のリズムが崩れ、できていたことができなくなったり、体調を崩したり学習への気力が低下したりすることもあります。ですので、自分で計画を立て、目標を持って過ごすことが、とても重要になってきます。一日一日を大切に充実した夏休みになるよう、お子さんに対し、これまで以上にご配慮とご指導をお願いいたします。長期の休みだからこそできることにも挑戦をさせてください。苦しいときこそ、成長のチャンス。手をかけすぎず、お子さんを信じて、見守ることも大切なことだと考えています。

夏休み明けには、一回り成長した姿の子供たちに会えることを楽しみにしております。



校長 武田 早苗

【課題に取り組みましょう】

いよいよ明日から夏休みです。子供たちにとっては、これまで学習したことをもとに、補充や発展の学習をしたり、長い休みにしかできない様々な体験をしたりする良い機会です。自分なりの課題を見付け、じっくりと取り組んでみるのも良いのではないのでしょうか。

各学年から、夏休みの宿題が出されますが、自主的な学習の参考に作品募集の一覧表を配付しました。お子さんにご覧の上、取り組んでみたいと思うものがあれば、応募してみてください。

また、今年も夏休みに個人面談を行います。お子さんのこれまでの学校での様子をお伝えし、保護者の皆様から、いろいろな話を伺える良い機会と考えます。3年生～6年生は、仙台市標準学力検査の個人成績表も面談時にお渡しいたします。ご多用のこととは存じますが、どうぞよろしく願いいたします。

※個人面談時の保護者控室は、3階は図工室、4階は少人数教室です。

※「夏休みのくらしかた」をお配りしました。安全で楽しい夏休みになるよう、ご家庭でもお声掛けください。

【夏休み中の図書館開館について】

夏休み中も下記の日程で、学校の図書室を開館しています。

7月22日(月)～8月7日(水)、21日(水) (詳しくは、図書室だよりをご覧ください。)

【夏休み中のプール開放について】

夏休みのプール運営は、柊江小学校プール開放委員会が行います。子供たちには、プール使用の約束を守り、監視員やプール当番の保護者の方々の指示に従って、楽しく安全な水泳、水遊びができるよう指導しました。地区から当番としてお世話にあたる保護者の方々もご指導をよろしくお願い致します。

当番の方には、泳ぎに来た子供たちの安全管理をしていただきますので、小さいお子さんをお連れにならないようお願いいたします。また、急な用事で来られないときには、必ず代わりの方をお願いしてください。

プールに来るときには、お子さんの体調を確認の上、プールカードを忘れずに持たせてください。なお、水泳の帽子を忘れた場合は、プールに入れませんので、お子さんへの確認をお願いします。

開放日と時間については、以前配付した「令和元年度プール当番説明会」の資料でご確認ください。

【夏休み中のお子さんの見守りについて】

長期休業期間中に、お子さんの言動や、部屋の中の変化など、いつもと違う兆しが見られることがあります。また、携帯電話やスマートフォン、インターネット上での書き込みやトラブルが心配されます。

そうしたことを未然に防止する観点からも、家庭でのお子さんの見守りをお願いします。ご家庭でお子さんの悩みや変化が見られましたら、学校までご相談ください。

【7月(夏休み中)・8月の主な行事】

7月23日(火)～7月26日(金)個人面談

7月23日(火)・25日(木)・26日(金) 学習教室(4年・5年・6年の希望者)

8月23日(金) お話朝会(業間短縮4時間授業・12時30分頃下校)

8月26日(月) 給食開始, 委員会活動

8月27日(火) 愛校の日(PTA環境整備)

8月28日(水) クラブ活動⑤

8月29日(木) 臨時健康診断(6年生)

※今年度は、8月13日(火)～16日(金)が、学校閉庁日となります。



【お話朝会で、代表の児童が、夏休み前を振り返って頑張ったことなどを発表しました。】

うれしかった (2年児童)

わたしは、2年生になってはじめてひっさんをしました。

さいしょは、どうやればいいのかわかりませんでした。

先生にやりかたをおしえてもらってもわすれてしまい、わかりませんでした。

でも、お友だちにおしえてもらってできるようになりました。

わたしは、じぶんで、

「うれしい。」

といました。

でも、友だちよりももっとしりたいと思いました。

5月になって6月になってどんどんできるようになりました。

そのときも、わたしは、

「うれしい。」

といました。

かんぺきになってとてもうれしかったからです。

わたしは、何回も、ひっさんができるようになって、

「うれしい。」

といったのおぼえています。それをおもい出すと、とてもうれしくなってくるからです。

わたしは、かけざんやいろいろなさんすうをがんばりたいとおもいます。

さんすうのことをもっとしりたいです。

さんすうがいにもこくごやいろいろなじゆぎょうをがんばって

「うれしい。」

といたいです。

五年生のリーダーシップ (4年児童)

私は、野外活動で五年生からたくさんのことを学びました。それは、五年生の動き、メリハリ、四年生をリードしてくれるすがた、教えてくれるすがたです。きっと私だけでなく四年生全員が、五年生のすがたからたくさんのことを学んだことでしょう。来年私たちが、五年生になったときにやるべきことをおしえてくれたいまの五年生に感謝しています。

特に私には、心にのこった言葉があります。当日は、小雨がふり、山道はドロドロで、すべりながら歩かないといけないう大変なじょうきょうでした。私は、くるしくて(もう登山したくないな)と思っていました。そんな私に、五年生は、

「がんばれ。」

「だいじょうぶ。」

「あともう少しだからいっしょにがんばろう。」

とはげましの言葉をくれたのです。そのおかげで私は、大岩というところまで登ることができたのです。下山のときにも、先生が

「ここすべるから、気をつけてね。」

と言わなくても、五年生から

「すべるから気をつけてね。」

と声をかけてくれました。

ました。

私たち4年生にとって、今回の野外活動ははじめてのけいけんでした。その中で、そのような5年生のリーダーシップにあこがれました。私たちも、今の5年生のようなたよりになる高学年になるために、今のうちから困っている人がいたら、はげましたり、声をかけたりする力を身につけていきます。そして、来年の野外活動では、次の4年